

～ユニバーサルデザイン調査 2019～

ユニバーサルデザインのまちづくりはどの程度進んでいると考えられているか
(2019年9月調査結果) 設問の内容及び単純集計結果 テキストファイル

●調査概要

調査方法：調査員による個別訪問留置調査

調査対象：全国の15～79歳の男女個人 1,200人

抽出方法：層化3段抽出

【地点抽出】全国200地点を、大字・町丁目を抽出単位として、9地域ブロック×4都市規模で層化無作為抽出

【世帯抽出】全国住宅地図データベースを抽出フレームとして、各抽出地点で訪問世帯を等間隔抽出

【個人抽出】各層の母集団の性別・年代構成比に合わせて各地点で依頼回収する性別・年代を割り当てる(1地点6人ずつ)。

抽出世帯において、地点割当に合致する個人に依頼・回収する。なお、母集団は2015年国勢調査人口を用いた。

調査期間：2019年8月30日～9月11日

●設問の内容及び単純集計結果

問4 日常生活の中で接するものや場所の、障害のある人、高齢者、小さい子どもや子連れの人など、さまざまな人にとって利用しやすい工夫や配慮の状況をお聞きます。

もっと工夫や配慮があればさまざまな人に利用しやすくなるのと思ったことがあるものをすべてお知らせください。(〇はいくつでも)

- 1 住宅地 20.8%
- 2 繁華街 29.5%
- 3 横断歩道・信号 40.3%
- 4 駅やバス停 51.3%
- 5 電車 40.3%
- 6 バス 36.6%
- 7 タクシー 16.9%
- 8 学校 27.3%
- 9 職場 27.4%
- 10 駐車場 22.2%
- 11 図書館・役所 20.7%
- 12 病院・診療所 25.8%
- 13 デパート・スーパー・コンビニ・ショッピングセンター 42.4%
- 14 レストラン・飲食店 42.5%
- 15 スポーツ施設・競技場・球場 23.2%
- 16 映画館・遊園地 24.2%
- 17 観光地 27.8%
- 18 ホテル・旅館 23.9%

- 19 温泉・温浴施設 25.3%
- 20 テレビ放送 8.5%
- 21 パソコン 6.3%
- 22 スマートフォン 8.9%
- 23 電化製品 10.8%
- 24 自動車 17.7%
- 25 文具、食器等の日用品 9.8%
- 26 その他 1.2%
- 27 ない 6.6%
- 28 無回答 0.7%

問5 あなたは、「障害のある人」と言うと、どのような人を思い浮かべますか。(○はいくつでも)

- 1 目の不自由な人 86.2%
- 2 耳の不自由な人 79.2%
- 3 失語症の人 38.8%
- 4 顔にあざがある人 4.5%
- 5 車いすの人 80.2%
- 6 身体障害のある人 83.4%
- 7 認知症の人 26.3%
- 8 慢性的な病気で長期療養している人 18.0%
- 9 心臓ペースメーカーをつけている人 25.9%
- 10 人工透析を受けている人 19.5%
- 11 人工肛門・膀胱の人(オストメイト) 20.8%
- 12 統合失調症やうつ病など精神障害の人 32.0%
- 13 学習障害のある人 30.3%
- 14 自閉症の人 44.8%
- 15 知的障害のある人 68.9%
- 16 発達障害のある人 55.6%
- 17 その他 1.2%
- 18 わからない 1.8%
- 19 無回答 0.3%

以上